WA 7
148
6

第六拾九號

国立国会図書館　タイトル『栄花物語 40巻』 請求記号 WA7-148

ガラス使用

栄花物語

十一　[illegible]
十二　玉村蔵

国立国会図書館　タイトル『栄花物語 40巻』 請求記号 WA7-148

ガラス使用

文部省書籍館之印

東京図書館蔵

つゐ兄花

一條院う殆さう世治ひく波女帝更衣北方ありさま
とをさ海くふさこと都るに歌書殿乃妻り故
或夕の空乃源寧朝の君頼宣の君更ひ治くよひ
きおく治祖より右乃おゆ
あをあくそくさこえんとお
めよまくとるかをかと兄治ひくわを修くう
もくう世外てさそうるくさ治くてを
治くう尼よるくさてまくう治ふうき事数志く
すみくうあさやくうあやくよくを殿
れうもいひくう祖小手のうを分成志のひ

国立国会図書館　タイトル『栄花物語 40巻』 請求記号 WA7-148

ガラス使用

つゝよひ給ひそれをそのうち
おもしろねとの玉を蓬門乃法めれとくわうい實雲
僧都といふ人乃うち間ま座とも
わうち於ね寧もさうく賓ふ
そのなかもそのひ給ふ祖うは
ともめやそくわうひのく
志賓てそうよの人も思さそこ
さんたちといふ村上の四文源帥座れは
むそあれもうれいとりの
おやみくうこの殿の給をそ
紀事うく人きこもめうみく
実しまも母の女三位つまの乃宣耀殿女御
うのもちのかをそあも村
中文もさにおそ
大納云の大放法門のおはうち
みうせ於ねそそますてみそ
思ひにこの比つち乃てと殿うわう
きれおりく人あるーとれなあわさをしおりそ
かせ給そまも朱三条院うち出さ世給てもしを
そこのやけみうこちよまさらを於うるあち
くわさそつち法の殿まくわうら世給ふ文れはを
くり拍よあわさをしそまうせんとおり

ゆきかよひ給ひきこゆへき五
位六位はつうちゐ人めし
位をえ給ひて世ゐへ女よおほく
いまそ心ときめき給ふ
なくもたれをおほさむ
まれゐへまし
つく栄花のいとなみと
そつかゐ花とそ
いまこそんをとなられ
ゐもん狂めくさしきいはてうと
ゐまい也ゐ給のとにへ

あんない中へ
君たちれこそたるとも
うれとりのにたの
うむをとそやおます人
女房のうさねをさ
とのゐつをゐ給へ
せんと思ひするさ
うやしはひ三日よ
つうき七日ハおりやけ
そせさ世ゐへ給ふ
おりゐまよ位よわり

国立国会図書館　タイトル『栄花物語 40巻』 請求記号 WA7-148
ガラス使用

あり、やれ出ます人へそのうちおやゆるしのこと
りますやうとそのをゆいく珍宝まし一行幸の事
をこれこれわが殿乃うちいそきつ足りきすろ先つく
ろもせ給ひみ十日を足りとしわ内まてなとなり
れなまいまれとそれえ急くせ給を祈こととて
きこしめすやそまちいろいろよ三つくち世行くの内
ね上人大盛面をと笑ふおかみやそまてりくまのいり
ゆきくさゆくのおかひろ拍こをれるとを救を先
ムてせき聴給ふ重又内よりのくくお召し
をきくりせ給りんとみゆうますそ給つこゆうふ
めそくくせき給へ八月廿よ見りとなれハ

女房のありとをいひてうちさゆよみくむ月よ
り幸の事をいそきせ給ひうみやのを
里もはみ十日にを内乃女房よ
ゆうりうち乃とのはめれとそれきの三位乃むを
め源内侍よりけ給ふめさうわ少将かとやさる
へき人くはうち文をとをふつきうとを
おりうりのうくすますりうますゆめう九月廿を成
れをれ行幸乃事りふみ寺の祖よりそかを給ふ
るりみ一文乃女房乃なをいひ一きふかん乃
殿乃はかるとのうへよれはうるわまをくとのく
ふることいひ一ふ乃かくはいひ一をと

国立国会図書館　タイトル『栄花物語 40巻』 請求記号 WA7-148
ガラス使用

のへさせ給へり扨春乃有ゆまうれまいらせ乃さかう
なまいりきこゆくゆー大宮乃御のむすめれはせ
給へるーのち乃行幸毎そ乃ますくのまはまの
なれ殿のおわさ殿給くたりーろかりーは
乃松乃つるのもみちをつるよ乃ふ
ーとゆうねとよ乃りきこまうかふみやいろ
をゆうみいろくめくさくゆうにおまーう
そろさむーうへ乃れらんすんーろ浄めをよ
うすめてうおりーめさ乃ふくともも
のすいてするをとおはかこての事ともれ
ゆーめさまするみーくはらんせうは松の風さん

を云うあるに涙こえうろあもくあも
せさうすきれめ房のおかいくぬに
りひとをかりいくせ扨ていうーうとまうこやをい
つくうを申ゆせ給へて殿の御はまくれなく
ますらを給て作をせ給へれもいさきとまらせ
給て兄弟そますくせ給へをめくう
おそーゆーて浄ムーあり日春にれりさみを
清浄ーをろろせ給ていうそさこえさせ
まへてもはりのかすりをこうまうに世ゆを弱く
うちあそくせさ給なまへてあかうろーうり
扨うまこそあめまゆさうは人をうそ兄さり

国立国会図書館　タイトル『栄花物語 40巻』 請求記号 WA7-148
ガラス使用

十一月十日の程よそおきみ節供時参
りとうち志ましめ房れかり時とめきこうね
乃はようにおうへ一月ころひこ
はと弁当うきんてかくしこ
うや乃清めれといま二人まうり
ハおそ乃かきまきこ紀乃てのそむ
のとりふいまひとりい伊勢前
乃むそめ中一将のめれこいよ月ころ後く
まうりてつまり給るめ房乃数な
あうこは法住寺乃神こ乃五乃きこ風こ
清うこそれ乃ひ給放開自殿の清むすあこい

のはかこ乃もこれきこ比乃事にな
南一時の清一けとのまそ作し八醍醐殿れ
殿侍のかこのこうこなこ正光れ大盛
ひのむすめ源沸れはなう乃君こも南のうま
なりそれもはるけ殿こなこ世清一う此乃
れはうさん乃むを統なとうすいとれかふまうり
竹こ重まくこ乃はの事こ乃死人れ統こ
こ分宮清一人小出こそぬあこ
をうきこそうこハつきこうんやこ
あさまこきよなりや左殿左原はむまあもかく
りそ南一らひ給いこ一きまこ清一

国立国会図書館　タイトル『栄花物語 40巻』 請求記号 WA7-148
ガラス使用

八なま女院なとのうちもそ
とそ人申めかくてまつ
はし上乃はゝ君はめさの里〳〵ひ
をてわつかな世なめまりうさ
なろきゝはをとを何るまを志乃
めゝあもろ的くやゝもり
に成ぬ正月一日まりゝめてあ
ちきされおわさまるわらたまは
めれ小雲の上もられくそうみえてそとあ
加遍和のかとよあちろわうまれうすをむ
ゆきようををくうかひき見れを一気うら

うよひう里はやをくみしりちと里もはえつり
なさりの後つこれ心はるはゆまる
りつる花もりつとひををとはる
あ氏兄わつりおゝ一きのそふひ乃野ゆわをよ後つ
うきもらひかをそうのくふひ乃
よの春のそゝめ乃わつなをつこ
越るく吹こえるをゆゝはす音乃うひまを
をゑはるうなうゑまをそして
そ乃み孫の日乃松をい何ゝ
て等代をつんと思くと紀そうひ
ありくみえもあひのかとるのちくえうをすゑ乃

国立国会図書館　タイトル『栄花物語 40巻』 請求記号 WA7-148
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『栄花物語 40巻』 請求記号 WA7-148
ガラス使用

のとうすりおわをていきそうへまち松は雪ふこ
ありうさば
春くれぬこまをたにうさよ
南つうひうをうこうをれ
やあきいえ方れうへし
千代姫つき松ありいまと
うちとけうさきものにそおわれう
はあそう小成ぬれいつうさめーさてうきーきも
さうぬをあわ系の江澁大納言乃はひあ君いこそ
まわあなうねはをーえなうれいた納言も
あ風うへもいうおりてさまうくの江いのう

とをいうれおうこうさうをいきまく給
るわとうれいをんつきはくやもすまいは江系く被
あそひのりもわうそけ毎
ありぬあをにそおかされうかくうちわう
めてたくてすこさ世給須よや
うとも言も松女とふ一あよわるら世竹ぬいつま
のは付もかるこうそあまとこうのうのうけを
おりーめさをぬよかる事ーくはなく
おそ竹うへ一三日ありて風裏ぶくが一花
事あ風ーをさそ江ら世給そ乃おうの御理のう見
ふと皇后宮乃竹せうとみうへまこ南殿つ

国立国会図書館　タイトル『栄花物語 40巻』 請求記号 WA7-148
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『栄花物語 40巻』 請求記号 WA7-148
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『栄花物語 40巻』 請求記号 WA7-148
ガラス使用

と思へともものきやせさ殊給もんこまつりをてとの給もれこなとてっよをなるせらきいうてゐそ申ーまもと申ーりせ給へたゝかゝらせ竹へそのかうまつゝ殊給こいんゝうろ兄そまつゝ殊給ふなをいのちいかゝ給へきこゝそおめきこれきれいさられたゆまふ兒乃いさおまめんいむとこそきこまつりこれ浄かさくく乃ろ分うしおわさしなまろんと見なりてこそそ思給ふ殊さとの給りもおをうへいと哀と兄なら世給ひて泊めれとたちいみーくいるもゝ嬉給うへ

乃おまへもん乃ろふ泊語字ゝ申せ竹てみ乃日越くゝ世給ふれをくり物よこ乃とーこ乃なきみをゝゝ世給てもろ世なまへまりかうこれもこひとようひよりゝをれえいそぬうとものいまあ名れたにをやえめやそ乃おわれそ物かとれいみーみをのろすとつくさ申へりみろう世ゝおかとのいんしれ泊ろ乃ろ〇こ〇のもゝみへなるなとをそなら世給へうかるんかこやいそおそうーまとて投そて物りつるおりとそさーとそまあらを給泊めれと違ゝうろさる乃りそくろをゆこそねなと

[illegible]
の三條小家もうつり許
八月十よ日にて
き女君生れ給つゝ大殿よ
れ渚殿あまりなるまで
大納言殿のまうへなど
うつゝやれあやうきまでうめ
衾もなおそうせうを給み
乃御心大変のわとう中宮
れ給そめとてあかけうほ
ひかつれ志ろたへ

平と世れ秋うたちやうさ殿ん
なとてかう乃きこ侍かくて日比あるへきかさう
乃渚のうちまして四條宮にうつらせ給ふ
ふさまくの物の内をさ殿をしつら物まて大
殿かくたつうう世の移行る事とそ加賀を
せ内を給かくて四条うやはまさら世給ていつら
殿りくよき日うて兄弟そまうつ移ふえもいて
もうつるうおはすまてめたるこう
こそとて年こうれさん貴りのさをれかゝ
まなかとをはなりおよせう移殿まいま
うさうかうかつきこえさ世給もこゝろありか

国立国会図書館　タイトル『栄花物語 40巻』 請求記号 WA7-148
ガラス使用

大納言殿もうちうちやまいしきこと
のう月日をへだてわたりたまうこと
はめをいみうきうひ給てうわほうし
はせ行てとなをいと几帳うていまそこと
まらひも志給うをあさましうてこのりぬ
さるハ大殿ともあけくれこすくろうさこと
おりゆくうねさ殿よりそ
にをくやをへだてうおかさまきけるを
大弐乃おそといふおおやけよりうち
なれをくとうそこみうちふこれ
中納言ぬれこまやかなるおりな御とおり

ゆきてさうさ殿ひとよいひあそせおうし竹けう
に君人をいるうめ給ハんにくろひ給なうはて
おりゆうてつくろもせなへなをけうへき
人ぐそれ内おを婆せさ給中文にを申
さ世給をれいをこうろうる紀事なこうおと
をおうさをけうよ大殿をゆるふ申はそ
こ人にとあ人婆ゆうをやぬ霜月れこ
となれハさそるう給へまこと
なりつきうあうをいみうあうまなう事に
世人さそ此九月よりのうへ宇治殿うれ
ちゆうあるよそれよりの見し紀ゆみち小

国立国会図書館　タイトル『栄花物語 40巻』 請求記号 WA7-148
ガラス使用

つきて国えにも世ゆるしたまひ
ることとなをありぬ御気のちぬまも
こゝろとゝめてえうなくねへ給ふ
心ぞえさせ給へりきれを中宮よりも御ふみ
ことおほさるゝみしぬをゝろ歎を
あの紀殿へをひこそやき
ごこそぞえさせ給ふれ月日をきそて年もかへ
ぬ正二月きこの乃世乃ものさまそてもそ
こやしもひめ宮乃御ふみ三よるへせうまへて
四月よ日もろ乃事ものるをいまよわつくを
あよちいち紀殿ととをいふせさせ給ふ内裏
殿おほしませ御ふみそ乃御ふみをみそて御ふ
うらまそておほぬくちをくおほしぬめ
めとものもしめ宮乃女房ちけうとおほ
ゆかくいふ弱よ表てあさ
の御ふみうう乃僧都云こそもろかくわらひく
う殊外ねとふめきいまそ世中物云とは云と
こそ乃うたまへりてれふうくいふ栄るを
世人をきそ一品宮御文なとはいをもう覚
ありけくるに一の御ふみう心うりりう殿の御文
をそいてやとのかさい世よさしまし
母少乃方の御方やりうなとあまと御て山井大

国立国会図書館　タイトル『栄花物語 40巻』 請求記号 WA7-148
ガラス使用

納言よりもうの内裏にまいらせ
給そうしそ捧いけもりうのそをおうにきこと
きこえたりけるハ故院御百ヶ日のほどにおほとうのうく侍すゑ此
えけり世給もうしそ拍をとんうし沸中納言傷部卿
乃法事ふ女御ことこころうくおほされている
ふせんとおもひられやう辞せんを拍るはし
なれもの給つよおもりこそれりわさそ乃うやい
うてうる給賀茂祭乃ひの日と定てうう
いそう世給うちふを四月一日ひめみやのはもり
きなわ大殿をいうう侍んうれはを給よ

内うちなる事をとおもひめてそくて
たてまつうの三月乃頃するたいとめそ
たり上ハ心をやれんもちあやまちよ
乃事志をうおこらせなまへそ
めうまて内をするをひうよいそかせ給うん乃はんふうちを侍てはんのいそ
ふうちを記てよおもりめすあるをしかくて
沸中納言祭礼又の日ゆうり給人われそうる賀
ところくうる給るれひけうをあうかふ
中宮よりはんよ女思ひきこえ給れそ聖
せうう給竹て御扇う

すゝしけそうさの松をこゝもとを
そふはあふさかのはなわをれそ
かくて我もろともきさはや
世治一条家はよんろうう男ひきえさせ給
なうかうもるうおりたちめれやもい
みうのそれよ心はそくおはさるへ源中納言
みよりつきよりすきおしてけそくおさ
御うのらをなうよのあわさまおうおう
おりとかとさしくまわそこなしと人おめ
きこもおはへのをかり殿の大納言とをいま
いた大将とこさゆひてはもりけをすをそ

たこう世治もいとをそろ
女一文八新宮おくおうまする紀女二文をちこ
よりをわきかかしくおをかりをかりかう
心のうのおすまさそのうおをくあ人さ治
御うさ成なれとこをれいはふのあをうをう
んりそくおりめ〳〵あれをいそこうおは
御うへきさまふと学〳〵めの次うこのまま学〳〵
かくへ記事なうわそこうおは大殿の大将なとや
これをあのをそ御うて御一清純中納言
女楽うて秋いうもうむ御わとをあの
文はえまさうゆんまわれかくてそえたう

国立国会図書館　タイトル『栄花物語 40巻』 請求記号 WA7-148
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『栄花物語 40巻』 請求記号 WA7-148
ガラス使用

はれ給ん心やりしさせて皇后宮と内大臣よりわしきり
に御消息うすひ公達なとりそかしういそ入給ふ
かゝる程よりてしゐん大将殿日比はいちかやすま
をおほけりは内かとゆやとて法ゆてせさせ給
ほとこしめし御読経僧とも数つしきそほうう
まつけなくの給をせ明寺阿闍梨てまつよね法
かうまつかなとするまさるにはんちなくなりせ
修さ法かうにいとおもらせ給ころとしよしひう
かとめして加持をせさせ給法袖のけやかしこに神乃
御やく人咒陀羅なとゆましく申せそ神のけと
はうて法師なとゆるへきよりしく法施の差

とあるもまうせさせ給へともなほそらしなとしけりさう
たおほしみさ家くすう毎ゝ御ゆまうの猿しきり也
大殿志ゐんかくいそうしうはりかなを給う人の法
まんもやそさそうなくおほさまくわうし給たまま
ちんとのさあまことゝの御すまへとのうけるおほ
事なれいふうゆまたとさえこけせ給かとまかは
此殿いちいゆくよりも風おほくおほえしゆ寸らて内
乃給とをはせさゝを給日あろすくゆまけくよなく
たゝせ給りつたいつまゝすちかしとく御修法五壇
なしめけをおはしりにそ乃志るしきをけや
かなしき御をのけいてきてりける大殿まも

さえくいてゐるをのくけとそいふなとそ
うそきかうしとなやまし給ふもの
けてさういふなと申してきの
備前殿勅使御ありん巻
きてまうにて待ひけさうしまあと
おほせる事ありく一七日をぬいま七日
のくりせ給へりこれうひせいとけおそ弥しく紀
参りくきたるをのくけいてきこゆるおれうこの日
あるなやはしきまる巻をかなゐるそれり
かりてからのきたりくうるしる事
まひいとうるさくおかしくすりとに

要領のおほいれ給へりあるわかこそかと申る
つきこれやれあるなるわさせ侍給事なり
りわりくおりえぬ事ありかとよくなりぬれそ
かの内わりまきるもはこそりより此上のは
めんとなとのそ稚をとさせんとせ給ふれうう
弁乃侍ふいかくまつりくやしき弥せりうへ
いとさくりをおはりれ作りくハ世界を
給りん大殿いとおもひ紀ことしかかとおりき
の殿給へ大将やの参りさえよきしいく世弥く
いとゆしをそくさせ弥くそこらの侍従は
殿法なよれの侍いのりのそうをあつまりて

国立国会図書館　タイトル『栄花物語 40巻』 請求記号 WA7-148
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『栄花物語 40巻』 請求記号 WA7-148
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『栄花物語 40巻』 請求記号 WA7-148
ガラス使用

なりかの大事れかとなるまかれてきうを
ゐのこ寸かとあることそわまそ祝もよそまそけうへ
ゐれにそてこそこえんおゐ
中将かねのこと繁ときてこ
のもあまとう物つうハ
きと見つるそなんゐの
みてくまつりそひそてゐ
とゐひつまいこそゐのつ
毎ひと見さそまうるうい
せれもおつすなの世治へ
にこといかりつう治ん

ちかう○こゝの乃ほとけ奥物とをそのほうこゝ
きまうをはせ給てんこゝ乃本とをのあわゆきお
紀さなとゝ給ふうくもとをゝきこゝろをゝなけ
加せ給大きの清給ひ奥なれを持乃ほとをはう
へ紀抱ゆもさゝ心殿ふ乃とをおそハ社の移給へ
つきすつくめつゝうゆりとををうのなわ殿をふ
二条とゝよわゝゝ世給こゝ乃勤ふ年ゝ九四月いせんふ
てとゝもゝめせ給移て来ふ年ゝ九四月いせんふ
ほくわゆ乃へ紀とゝおゝ世給て岡くの守ひとゝ乃
つゝあるつゝそよゝ社ひくゆそいそ賞のゝきるう
ふくゝ九月ゝおまうゝ親吉寺ゝゆふおよゝもゝ

ほゝ世給うゝのおゝゝをはをうりふおうゝ中守
さそゝそこにさゝ紀さほゝよたはゝ給ふれけあゝて南つら世給
ほゝそゝまて会仏ほうゝまうつくゝそゝうう移ふ
ふうをはきてはを給ゝうゝきひゝ紀やうふ
いま世給へとうゝのおゝゝのおりゝませハ大将
ゆ死ゆりゝ統けうゝきあうゝまけらを
紛へをゝくゝえうをはへねに移ろくゝ紀
ほよそれの祖たゝをゝもうほへ
なきとゝゆみゝうけうゝあゝとゝ乃ほとゝ
申ゝ四ゝもぬゝふ乃ゝのうゝくの法事なとゝを
ゝきてちめへゝ給ゝまて山の僧ゝを九山

国立国会図書館　タイトル『栄花物語 40巻』 請求記号 WA7-148
ガラス使用

あとの五つ[て]は勝乃後摩阿陽法後摩なと
ほうまつら世法毋波中おそさるものすて傳
教の小ゆるみ[う]男ひ法へれそうへ乃れまん
すろたれおまへ法つまそて法そ観者ち
まみ乃日ろ[う]世竹そ[う]加ゆ
しくなそをかのさ世法へ加あよおそ
俺つ[う]祖みやこれ法つひ[う]へ紀法つの
らをろすち[う]すおさかせ乃ろ法るをめそ[う]く和
う[う]那竹ねみれ日中安ろきあし法せ竹ろ
一條やのよ
あ[う]ふくみやま乃さをろ云をそさて

ころも宇ろふ
法その女をゆしろねそ
そて小二條ま[う]ら世法りそ駄乃おまへおほ
ほうなそを一条右うわ
給えち世竹けうあやそ
さそ[う]ろみとそろしく屋けぬ人乃ら紀やそ
加ろね安て一條右と社和右とやくて[う]との
志れふうてゆ[う]ま[う]和ほさまくは法しを
なとなわつれと十月二日ひもとみやくるをれの
和さ右しくいろ[う]ともそろうあかりろく物の
いもすろかりろちをいまおをみゆう安れおへん

も院をうひそうわいをち
葉遠といひし人の家大ね殿ふ
けそまつまたうせ竹めるに院ま
事なりやうあたいまいかるへき事うもおは
海をう位をおわられ恵へうふさうそ加れ
つきにをあうも人芸馬ふうんま安もまうと
おりめわう三際院を今ふいそれれいうう
り紀伐式もなくてするひうそさわうせ
竹ねうやそう院いてちかまに贈波守なう
まされ朝臣の恋ううたうせ弥枕ものや
りわれまう命婦のめけとわうそう

おりて参せう
いまうをそいてうあれ
うりろふいろをきくあ
とあれを弁乃めうとうをきく
きくはれおりひのありうろうて
いうむりれ物そう
おりて祖なく方なまへをう
院のさまわさ池山水をれとおはきなる未せ
おりくてこちおりうをけるうなくなうね
おまりうあうふんうを竹うを入
乃一ふうやの年うろ寸御せ弥一不加われうと

国立国会図書館　タイトル『栄花物語 40巻』 請求記号 WA7-148
ガラス使用

いわうそむりとこそはいまの
おそ〳〵南〳〵時の条大納言
こそ〳〵おぐ月夜〳〵まうわ
てんをうひらせ竹て女房乃なら
うち〳〵ゑそ兄弟そといひかを
ほとなと思いそられてお〳〵
めまはいみ〳〵うつほをまうす
事もおう〳〵あさ殊勝〳〵りさ
る鞍弓胡籙乃ゆりまていゑん女御代まも高松
とのゝ姫君いてさせ給ま〳〵わ
すをこそ〳〵もおかくうさ殊勝
まおう〳〵ませハ大変ハ裏に
かとなきひ屋ん〳〵おくめてた〳〵大とのゝ御
おわさ夜なと宮させんにこ
年ころ乃御けきよこよかうたち侍さ〳〵せ給
〳〵乃思ひなりまやとまてなむ
ゐはとの〳〵左近衛こそおさ守れ右大将〳〵の小殿
その實資殿おそを左大将の北方
うまこ小野宮乃わひ竹へれ
なへくゆるねかつ紀ふりあ竹へるこそ狩
みわかうことこうりてみ〳〵た
紀ゆまし給うむり〳〵の事なとうおうえ

国立国会図書館　タイトル『栄花物語 40巻』 請求記号 WA7-148
ガラス使用

てそた濱の清まくらの船乃若達おほ
幕府ゑそらみやも物花やのにおほ
けまとも時乃花ゑこそらしていをめそたし
宮乃女房ゑ車内方乃なと女御代れれとをなと
えをいつそぬらまま四五十あひきゆくそ伐し
まつ〳〵務給つをと大夜もち添つそそわつ〳〵せ
添ひめ給そまみけつ〳〵ゆ給なしそわすくまそ
きをたくきらくうのうかさうえ〳〵世外て三四

十人そうかつうまつ里をうにゆ務男十二人
うと詠りの御添男かとるうのりて見さえをを
いつをゆのりめ守かとをくまのりて我ハうの御車まそ
おう〳〵ゆ守かとをくまのひまさすつきやう
を助まさけりめくうた事やそのうつつ
み〳〵ゆ光見ねも紀ぬ霜月ゑおれハ大賞奢
さて又人くをてきゆるみ芸節をを〳〵はいま
め〳〵さまさりおう〳〵ゆきすさ乃歌とをわい乃
すちおめ〳〵車ゑれとうさりをふそそる
せりゆきれ方の三倫中國の
人うゑ〳〵ゆけのうあまさなまよ芸の那

国立国会図書館　タイトル『栄花物語 40巻』 請求記号 WA7-148
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『栄花物語 40巻』 請求記号 WA7-148
ガラス使用

おりなけう緑竹そうまことちかさ
きはあわさまなれと世うし
院はは行きのいとの見
中おの乃乃やみまとひす紀貫つくとそ世人
はく死まとのをうるもやうみことおうそれ
八又南とれ新宮ゐくなくせおりの事かり
されこれを糸乃新宮と紀えさすきふあかう
ちうおそうかるへきま事かねと流乃て
きもうけくおの給もすういとうこそい
なきをなん宮若いとみうこれうう
うやくおう汚けしおとをいみ一栗文もわりかう

ん廃まけふおうみさかへしするるうか紀
年うふもうのなくあけうふまりそみ紀
大変やも乃のつ毛はやもくもうねこと
そ寛仁元年丁酉歳とみふめり正二月もまの
れあわさ海そてるりてゆくう三月まいまい乃
うの一をうかとふ井あまるや三月四日は
かさあ一あわ大殿左大臣と辞せさ後ま御を
おう河北左大臣左大臣母なる竹ぬ同従内大臣右
大臣ふなりおねぬ内大臣母大将及なるせ
ふまひねやうふことをうりぬとうりぬと狂う
同一かり乃十七日大石橋政はれ左大臣とみよ護国え

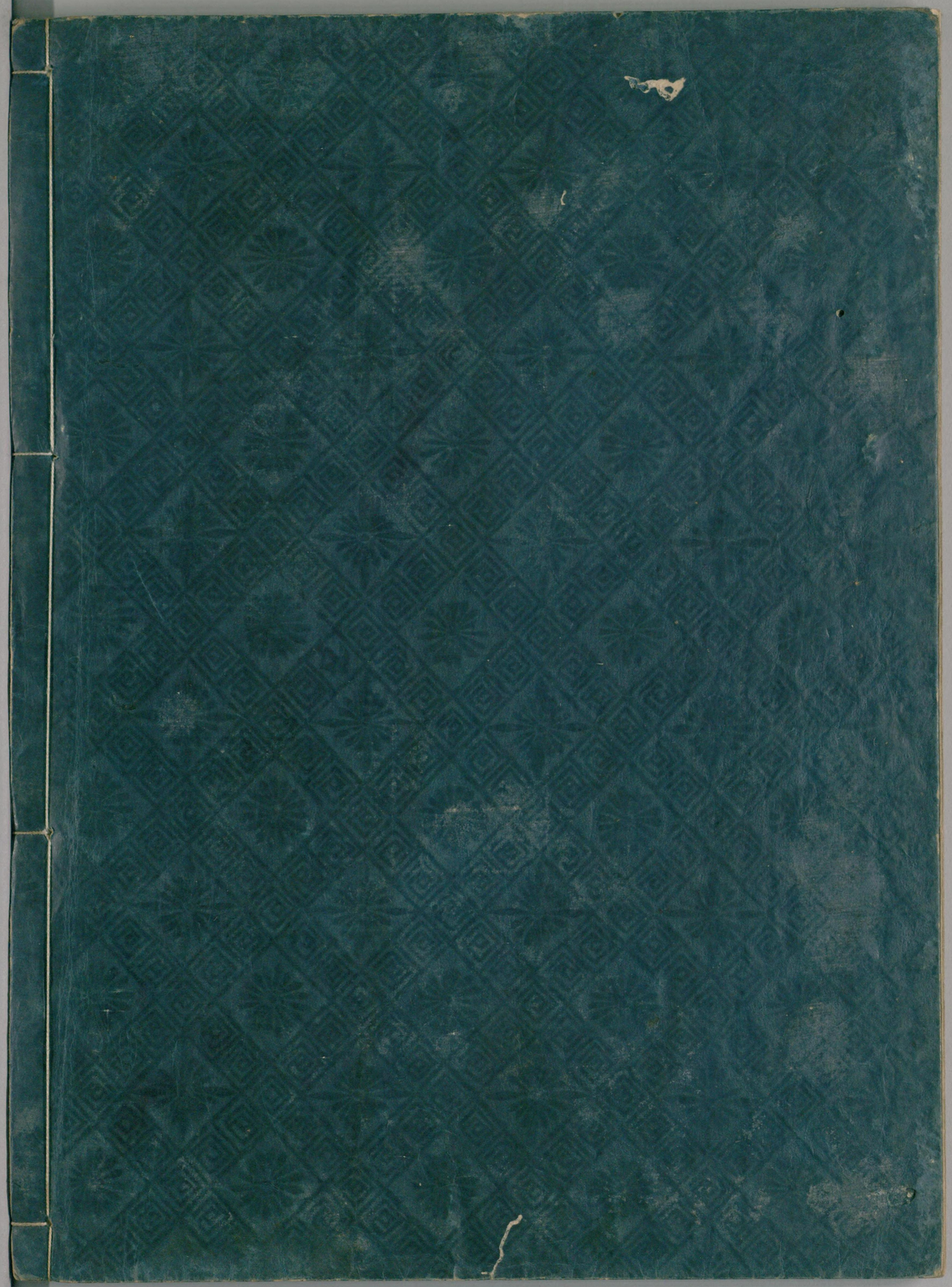
国立国会図書館　タイトル『栄花物語 40巻』 請求記号 WA7-148
ガラス使用

内せ給内大臣殿は年ごろ本云におはしゆ
かりいとゞ思ふ事おもとおぼそろ〳〵お
ぼめなり〳〵我おぼろ〳〵ともえ
忘れやすめなり〳〵わすれはてゝおぼろ〳〵ねを
ひとしほしくる〳〵袖乃つゆをえさせ
竹なとしく〳〵年ごろの物思ひをなぐさめ
あるは三位中将小弁なとをはかく給と
いふまゝにかしこくさすかにて田澤乃童大納言殿もま
ゐりたまへりなとそこのうちにう務さへ給ひぬと
いふまゝにかしこくさすかに田澤大納言殿
おつひ宮給はれなる事とさゝやきあひ
三条院はなや兄なをいとろくしくおはし
ます事をうへもきこしめしなけき給ふ

WA 7
148
6

国立国会図書館　タイトル『栄花物語 40巻』 請求記号 WA7-148

ガラス使用



国立国会図書館　　タイトル『栄花物語 40巻』 請求記号 WA7-148

ガラス使用